第5学年理科「植物を上手に育てるには? 花いっぱい大作戦!! ~植物の発芽と成長~!

学習指導者 藤川 裕人

複数の条件の中から、自分で調べる条件を決めるために「友達と交流することで調べたいと思う理由を明確にする」という方法を |習得できるようにしました。その際、調べたい条件の優先度を考え、整理して表すことができる「ピラミッドチャート」を活用して 自分の考えをまとめ、友達と交流する時間を十分取ることで、自分の考えを見つめ直すことができるようにしました。

ファストプランツをより成長させるために必要な条件は何だろう

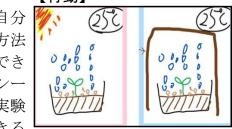
【見通し】



本時の課題を 絵と言葉で自分 設定した後、「調!! の考えた実験方法 べる条件を決め # を表すことができ るにはどうすれ!! る「アイデアシー ばよかったです!! ト」を用いて実験 と問うことは方法を発想できる

トを活用して、自分の調べたい条件の優!! 件制御ができているかを 先度を考えた後、グループで調べたい理:検討し、よりよい実験方 決めました。

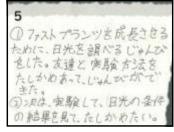
【行動】



で調べたいと思いようにしました。発想し という方法を想起こた後に、複数の友達と交 ピラミッドチャー::流することで、正しく条

『由を話し合うことで、調べたい理由が強∷法を見付けようとする姿が見られました。実‼と学ぶことのよさ ・化されたり、自分の調べたい条件が再構説験方法を発想した後は、自分の調べたい条件説や次時にしたいこ |成されたりして、自分の調べたい条件を||を確かめるために必要な実験道具を選択し、 ||とを振り返ること 実験の準備を進める姿が見られました。

【振り返り】



単元全体を 通して、「分 かったことや できたことと その理由」と 「次の時間に

■したいこと」を満開シートに記入する ようにしました。「相談することで自 □分の考えた実験方法に自信がもてた」 「他の植物でも、より成長させるため」 に何が必要か調べたい」などと、友達

...ができました。



成果と 課題

○調べたいと思う理由を話し合うことで、どの子供も自分の調べたい条件を決めることができ、意欲的に実験方法を発想 したり、実験の準備をしたりする姿が見られた。

●調べたい条件の理由を話し合わせる際、自分の意見を伝えるだけの子供がいた。話し合う目的を明確にしたり、既習や 経験を想起しながら話し合ったりすることで、より調べる必要のある条件を選ぶことができたのでないか。